



製品環境安全情報シート (AIS: Article Information Sheet)

会社名: 富士フィルム株式会社
〒107-0052 東京都港区赤坂9-7-3
連絡先: 富士フィルムグラフィックソリューションズ株式会社 技術一部
電話 03(6419)0351 FAX 03(6419)9893
作成日: 08.03.2013
修正日: 11.04.2024

1. 製品

製品名: 富士フィルム 感光性樹脂凸版印刷原版/富士トレリーフ Nタイプ(アルコールタイプ)

2. 構成

本製品は支持体としてポリエチレンテレフタレートを使用しています。
感光性樹脂層は、アルコール可溶性ポリマーおよび重合性(メタ)アクリレート および光重合開始剤から構成されています。
露光、洗い出し処理により、未感光部は除去されます。
主な成分は下記の通りです。

成分名	重量%
ポリエチレンテレフタレート	30-50%
アルコール可溶性ポリマー	25-40%
重合性(メタ)アクリレート	15-30%
光重合開始剤	<3%

3. 有害性情報

化学物質または混合物のGHS分類: 本製品は成形品(アティクル)であり、JIS Z 7252: 2019 (GHSに基づく化学物質等の分類方法)による分類の対象外である。GHSラベル要素: 対象外。GHS分類に該当しない他の危険有害性: 洗出液(現像廃液)が眼の痛みやかすみ、皮膚のかゆみや痛み、皮膚炎を生じさせるおそれがある。重要な徴候および想定される非常事態の概要: 特になし。

4. 火災危険性及び消火方法

引火性液体の混合溶剤を洗出液として使用するため、現像機周辺は火気厳禁とすること。
現像機は防爆仕様のものを使用すること。
静電気を発生させる場所にはこれを有効に除去する装置を設けること。

製品の主構成成分の引火点、発火点

製品/主要構成成分	発火温度	Unit	引火点	Unit	密度	Unit
製品	N/Av		N/Av		N/Av	
PET(ポリエチレンテレフタレート)	485	°C	390	°C	1.4	g/cm ³

燃焼時に発生するガス

火災の際、熱分解または燃焼により、一酸化炭素や刺激性で有害性の強いガスが発生するおそれがあります。

消火方法

消火には、霧状水、粉末消火剤、炭酸ガス消火剤、泡消火剤(耐アルコール泡)を用いる事ができます。
棒状水は絶対に使用しないでください(洗出液として用いる混合溶剤が付近に存在しているため)
消火の際は状況に応じて自給式保護具及び完全保護具を着用してください。

5. 廃棄上の注意

5.1 一般的な廃棄に関する注意

本製品を廃棄する時は、廃棄物処理法・市町村条例に従った処理をしてください。業務委託する場合は、許可を受けた廃棄物処理業者に委託してください。

5.2 本製品を廃棄する場合の注意

本製品は、廃棄物処理法の産業廃棄物(廃プラスチック)に該当します。インキが付着した製品を廃棄する際は、ご使用中のインキのSDSも確認して廃棄してください。

製品および洗出液の廃棄にあたっては、廃棄物処理法、水質汚濁防止法、下水道法、都道府県・市町村の条例等の関連法規および基準値を遵守して処理し、処理の許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託して処理を行ってください。

6. 輸送及び保管上の注意

6.1 輸送上の注意

本製品は、輸送に関する法令の危険物、安全表示規制対象には該当いたしません。運搬に関しては、水漏れに注意し、梱包ケースの転倒、落下、損傷がないよう、積み込み、荷崩れの防止を確実に行ってください。

6.2 保管上の注意

保管時の特に大きな危険性は知られていません。保管条件については技術情報シートを参照してください。

7. その他

洗い出し廃液の取り扱いも含めた安全上のご注意は、各箱ラベル部記載のQRコードより「富士トレリーフ使用説明書」をご参照ください。

本シートの内容は発行時における知見に基づいて作成したものです。その作成目的は製品の環境安全に関わる情報を提供するものであって、性能品質を保証するものではありません。また、注意事項は通常の実用(本来の使用形態)を対象としたものです。